

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成25年8月現在、121団体が加入しています。

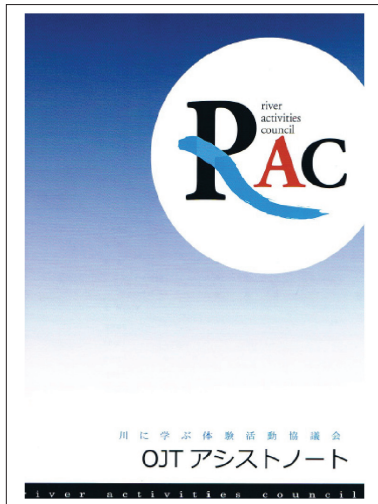
今回も直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

【川の指導者のための「OJTアシスト・ノート」】

RACの川の指導者養成制度はこれまで、「リーダー → インストラクター → コーディネーター → トレーナー」と経験年数等によってランクアップする仕組みとなっていました。平成24年度より、経験年数に変わって、現場での実地訓練を積み重ねるOJT (On the job training) が導入されました。

この変更で、川の指導者はOJTの柱となる自己研鑽システムを活用することになります。また、これまで以上に現場での体験機会が多くなるため、即戦力となる指導者の増加へとつながることが期待されています。

RACのOJTの実施方法や記録様式などは、RACホームページのTOPページに掲載の「OJTアシスト・ノート」をご参照ください。



【川に学ぶ体験活動全国大会（第13回）について】

今年は10月12日（土）より新潟県見附市で開催の全国大会ですが、「防災」をメインテーマに鋭意準備が進められています。

基調講演は探検家として著名な関野吉晴さん。関野さんは、アフリカで生まれて世界に拡散した人類の道りを、カヌーや自転車等を使って逆ルートで踏破するという「グレートジャーニー」を実践されています（その道具などは東京都墨田区「すみだ環

境ふれあい館内」にて展示）。

全国大会では、その他、全国各地や開催地で展開される川に学ぶ活動の事例発表や分科会、交流会等も継続して行います。

2日目には、日本最長の河川・信濃川でボート下



【信濃川から見た中越地震崖崩れ箇所】

りを行う予定です。3日目は中越地震で多大な被害を受けた山古志地区の復興後の様子などの視察も行います。

是非この機会に、見附市へお越しいただき、久住市長の推進する様々な行政施策等もご視察頂ければ幸いです。

- ・開催日 平成25年10月12日～14日（土・日・祝）
- ・開催場所 新潟県見附市 アルカディア小ホール ほか

【今年度のRACフォーラム開催予定について】

RACフォーラムでは、RAC指導者や水辺体験活動に関心のある方を対象に、指導者としての質的向上を目指して研修を実施しています。

今年度は、平成26年3月1日（土）・2日（日）に東京にて開催の予定です。

これらの活動を通じ、川のリスクと危険回避方法が普及し、川での体験をする機会が増え、川と人とが共存できる「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都台東区谷中 3-6-16 大輪ビル3F・A室
TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642
<http://www.rac.gr.jp>